
いつかチョコレートも溶けて

SS

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

いつかチヨコレートも溶けて

【Nコード】

N9615U

【作者名】

SS

【あらすじ】

短いです。できたら二回読んで欲しい。

これ？ チョコレートのこと？ 別に好きなわけじゃないよ。好きなわけじゃないけどさ。

……ケンジの奴が悪いんだよ、弟のくせに、年下のくせに、半分こなんて……。僕、頭に来ちゃってさ、全部引たくってさ、そしてたらあいつ、怒って家を飛び出したんだ。そのチョコレートは僕が見つけてきたやつだったから、本当は最初から全部僕一人で食べちゃっても良かったんだよ。本当、そうしてたら良かったな。でも僕はさ、あいつにも少し分けてやろうと思って、そしたら半分こなんて言い出してさ。いやあ、不味かったね、チョコレートなんて……甘ったるいのに妙に苦くてさ、いつまでも、いつまでも……。半分かどころか、全部あげたらよかったんだ。本当はケンジが悪かったんじゃない。僕が馬鹿だっただけなんだ。

……ほら、見えてきた。僕ん家だ。あがってあがって。ママ、ただいま！

あれ、見てよ、僕の弟だよ。写真だから成長してないけどさ。参っちゃうよなあ、本当。あのとき、家を出た直後だったんだよ、あいつがはねられたのは。参っちゃうよ。……ほら、ママがまたおかしいなと言ってる。一人でぶつぶつ言うのは止しなさいだってさ。何言ってるんだか。でも、ママも参ってるだと思っよ。まあ、仕方ないよね、やつぱり。

大体、僕はよくわかんないね。もし、死んだりなんかしたのが僕の方だったらさ、僕はすぐにケンジを許すよ。そりゃあ最初は少し恨んだりやなんかしちゃうかも知れないけどさ、それでもきつとすぐに許すさ。気にしないで、お兄ちゃんのせいじゃないよってね。……あいつは、どうだろうなあ。わかんないよね。もういないんだもん。

ママがまだおかしいなと言ってるよ。まあ、仕方ないけどさ。ママ、僕はシンイチだよ。ケンジじゃない。……みんな間違えちゃうんだ。多分僕らそっくりだったからさ……。

あゝあ、甘ったるいなあ。チヨコレートはずっと無くならないんだ。ケンジの分まで取っちゃったからさあ。あいつだったら、どうだろうなあ。許してくれたかなあ……。

（後書き）

2ちゃんねる創作文芸板で評価依頼してます（ ^ x ^ ）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9615u/>

いつかチョコレートも溶けて

2011年10月8日05時18分発行